

カーニバル期間中における注意喚起

本年のレシフェ・オリンダ及びサルバドールのカーニバルは2月21日（金）から2月26日（水）まで開催されます。毎年多くの観光客がこれらのカーニバルに訪れます。カーニバル期間中は、観光客を標的とした窃盗や強盗等の犯罪が増加しますので、本期間中にレシフェ・オリンダやサルバドールに渡航される方は、以下を参考に、十分な防犯対策を講じ、犯罪被害に遭わないよう注意して下さい。

なお、昨年のカーニバルでは、人混みに紛れ針のような物で無差別に刺すといった事案や、旅券のスリ被害が発生していますので十分注意して下さい。

1 防犯対策

- (1) 外出時は常に警戒心を保ち、周囲に目を配る。
- (2) イベント終了後は速やかに帰宅し、夜間の外出や単独での外出は極力控える。
- (3) 外出の際は、極力ホテル手配のタクシーを利用し、人気のない場所や地理不案内な場所には立ち入らない。
- (4) 最低限の現金のみ分散所持し、貴重品は持ち歩かない。腕時計やネックレス等の高価な装飾品は身に付けない。
- (5) スマートフォンを人前で極力使用しない。使用する際は周囲の状況をよく確認する。
- (6) 万一、強盗に遭遇した場合は、絶対に抵抗しない。

2 感染症情報

(1) 新型コロナウイルス（COVID-19）

中国を初めとするアジアの国々及び米国・欧州等で新型コロナウイルス（COVID-19）の感染者数が急激な勢いで増加し、特に中国では複数の死者が出ています。現時点でブラジル国内では感染確定例はありませんが、空港やカーニバル等、大勢が集まる場所では特に注意し、以下のような予防策を講じて下さい。

- 急性呼吸器感染症の症状を持つ人との接触を避ける。
- 頻繁に手を洗う。
- 家畜や野生動物との接触を避ける。
- 症状が出た場合、感染拡大を防ぐため他者と距離を保ち、咳やくしゃみをする際にはティッシュや衣服で覆う。

(2) 黄熱病

ブラジルでは黄熱病が再流行していますので、黄熱病の予防接種を強く推奨します。また、デング熱、ジカ熱等の蚊を媒体源とした感染症が発生していますので、外出時は蚊に刺されないよう、虫除けスプレーを活用する等予防に努めて下さい。

3 緊急連絡先

万が一に備え、以下の電話番号を控えておいて下さい。

- 在レシフェ日本国総領事館緊急電話：+55-81-98264-6316（携帯）
- 警察（190）
- ツーリストポリス：レシフェ（+55-81-3322-4867）
：サルバドール（+55-71-3116-6817）

【問い合わせ先】

○在レシフェ日本国総領事館（領事班）

住所：Rua Padre Carapuceiro 733, Empresarial Center1, Boa Viagem-Recife PE

GEP:51020-280 BRAZIL

電話:+55-81-3207-0190

以上